JCI 社団法人 三原青年会議所新聞
やっさもっさ
2010年2月25日 Vol.376
三原JCビジョン 誇想創力
発行/社団法人 三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市皆実4丁目8-1
三原商工会議所内
TEL (0848) 63-3515
FAX (0848) 62-1141
(社) 三原青年会議所公式サイト http://www.mihara-jc.com e-mail : info@mihara-jc.com 三原青年会議所 検索

(社)三原青年会議所の魅力と活動!!

(社)三原青年会議所は40歳までの青年経済人が集う1962年設立の「まちづくり団体」です。私たちは三原が「明るいゆたかなまち」となるために、日々活動を行なっています。今月号では今年度の私たちの活動方針をお伝えいたします。

まずはじめに「青年会議所」とはなにか、私たちの運動の基本的な考え方や青年会議所の魅力を、当会議所第49代理事長に聞きました。

プロフィール

社団法人 三原青年会議所
第49代理事長 原(はら) 邦高(くにたか)

年　齢：39歳
職　業：建設業
会社名：㈱原アルミ建材
好　物：お好み焼き(週2回は食べてしまう)
趣　味：大河ドラマ(ビデオ録画を欠かさない)
特　技：何にでも興味を持ってしまう。

青年会議所基本理念

青年会議所は活動の基本を「修練」「奉仕」「友情」におき、会員は「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを共通の理想としています。また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との協働により社会の発展に貢献することを目的としています。

事務局(三原商工会議所2階)

青年会議所の特性

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。

会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていけます。

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した会員の活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

このたびは、私たち、青年会議所がどのような目的で活動しているのか、青年会議所のおいたちから、ひも解いてご紹介してゆきたいと思います。

社団法人 三原青年会議所の運動

■社会への奉仕

行政や市民の方々と対話する中から、まちのために何が必要なのかを考え、祭りやイベントなどの事業の開催や自分たちのまちの未来を考えた提言もおこなってまいりました。

また、地域の未来を担う青少年の育成事業もおこなっております。

■青年経済人として自己修練

定期的に経営に関わるセミナーや自己の能力を高めるためのトレーニングプログラムもあり、自分自身の成長させることをおこなっております。

またJCは組織運営のノウハウを持っており、この組織運営を知り体験することは必ず自己改革及び企業活動に活用できます。

■仲間との友情

同じ志を持った仲間と語り合うことで、あらゆる人的ネットワークを創ってゆく仕事を離れても熱く語り合える友人、異業種の人との意見交換など、新鮮で刺激的な出会いの場を青年会議所は与えてくれます。

私の感じるJCの魅力

私は31歳の時に青年会議所に入会しました。社会人になった頃から、父からよくこのようなことを聞かされていたのが気になっていたからです。

『35歳の時に会社を創業して今日があるのはJCに入会していたお陰だ』

この言葉を父から何度も聞かされているとJCに入会すると何があるのか確かめたいと思ったのがきっかけでした。もちろん父は青年会議所のOBでもあったので、後押しもしてくれました。

入会してからは、様々な職業や近い年齢の人が集い、同じ事業に一緒に取り組む中で、いろいろな意見や価値観を持った個性的な人たちと出会い、そしていろんなことを討論し合うことによって、刺激を受け多くの事を学び得ることができました。

人的ネットワークはもちろんのこと、物事の見方、柔軟なものの考え方など、普段の生活では身に付かないことを青年会議所で教えてもらい、今、入会して8年経ち、父が言っていたことがようやくわかりました。

JCは私にとって宝箱のようなものです。今その中にはたくさんの宝が詰まっています。皆さんはそんな宝箱を持っていますか？自分の求める本当の宝を探し出すために、自らが積極的に行動すれば、必ず求める宝が見つけ出すことができます。

何かを待つのではなく、今をのりこえ、我々と共に未来を切り拓くためにあなたも一歩踏み出してみませんか？

毎月19日に行う例会の様子

2・3面 各委員会の活動方針

みたかきいたか

◆今この激動の時代において「若者」と言われる世代は、何を目指し、行動をしてゆかなければならないのであろうか。秒単位で入って来る情報に翻弄され、何をしていいかわからないという状況が当たり前として蔓延してしまっているのではなかろうか◆先日ある方の話で印象に残った言葉がある「今まではその時代時代でリーダーと呼ばれる人がいた。しかし、残念ながら今はそのリーダーが居ない。居ないのであれば自分がリーダーになり、なんとかこの時代を乗り越えてゆこうという一人一人の意識が必要なんだ◆もう後ろを付いてゆく事は辞めよう」と◆知らず知らずのうちに私たちは「誰かについてゆけば、誰かがやる、やってくれる」その様な体質になってしまっていたのかも知れない。その気持ちが今このような状況に直面した時、何をしていいのかわから無いという状況になっているのであろう◆今だからこそ「若者」は時代を冷静に見つめ、誰かがやるからでは無く、自分で出来る小さな事を見つけ出し、コツコツと積み重ねてゆけばいいと思う。その小さな「志」を持ったリーダーがこのまちに増えてゆけば、やがてこのまち、この日本も明るくなってゆくのであろうと思う。